

補助金を使って、課題解決に挑戦!

このような **想い** の方におすすめです!

CASE
01

活動を
事業にしたい!

ボランティアや市民活動として取り組んできたことを、持続できるビジネスに変えたい方へ。



CASE
02

新しい事業を
立ち上げたい!

今の仕事の中で見えてきた社会課題を、既存事業とは別の新規事業で解決に挑みたい方へ。



CASE
03

アイデアを
形にしたい!

温めてきた事業アイデアを、那覇市の課題を解決するビジネスとして踏み出したい方へ。



提供されるサポート内容

最大100万円補助



創業・開業に必要な経費を那覇市が補助!

専門家による伴走支援



事業の壁打ちから計画づくりまで一緒に!

経営に役立つセミナー



財務など実践スキルを習得し経営力強化に!

まずは相談したい!もOK!

補助金の詳細や事前のお申込みはこちら▶



お問合わせ先 事務局
琉球ミライ株式会社

☎ 080-4651-6900 (Lagoon)
✉ info@ryukyumirai.jp
🌐 https://ryukyumirai.jp

Supported by 琉球ミライ

琉球ミライは沖縄市中央の一番街商店街にある創業支援施設兼コワーキングスペースLagoonKOZAを沖縄市の起業・創業支援拠点として運営。現在は、うるま市や那覇市等、県内全域で創業支援を行っています。相談スタッフによる事業内容の壁打ちや、各種支援機関とのマッチングなど、アイデア段階から創業まで総合的にサポート。起業・創業にまつわる情報発信、事業設計に必要なスキルを体系的に学べる創業スクール、先輩起業家のトークイベント、起業を目指す人同士交流できるワークショップなど、様々な機会を提供しています。

なはし補助金ホームページ・琉球ミライ各SNS



NAHA CITY
SOCIAL BUSINESS
START-UP SUPPORT

那覇市 ソーシャルビジネス



各SNSも随時更新しています。
イベント情報やお知らせなど投稿しているので、ぜひチェックしてください!

想いをビジネスの形に!

社会課題×ビジネスの両立へープログラムの全容と4者の挑戦



合同会社Port
代表 仲本紫織/
OFNE 副船長 宮城臣子



株式会社琉球presents
代表取締役 砂邊由美



株式会社DREAM CONNECT
代表取締役 宮城俊彦/
企業支援部 佐々木綾菜



KAS-ZAI
代表 田中えり

那覇市は、みなさんのチャレンジを応援しています!

社会課題の解決を目指すビジネスへの挑戦は、持続可能な地域社会をつくる上で大切な取り組みです。この事業では、那覇市の課題解決に取り組む起業家の方々へ、最大100万円の補助金と専門家の伴走支援を提供し、事業化や成長を後押ししています。今年度も熱い思いを持った多くの方々からご応募をいただき、その中から4者が採択されました。社会性、事業性、革新性を兼ね備えたビジネスが増えていくことは、那覇市にとっても大きな力になります。来年度以降も、チャレンジする方々の支援を続けてまいります。



NAHA CITY
SOCIAL BUSINESS
START-UP SUPPORT

琉球ミライ



ひとことで説明すると・・・ 社会課題の解決を目的としたビジネスのこと!

貧困、環境問題、教育格差などに取り組みながら、利益を上げて持続的に運営します。一般的な企業と異なり、利益の最大化ではなく、社会に良い影響を与えることが最優先です。例えば、発展途上国の生産者を支援するフェアトレード、障がい者の雇用を創出するカフェ、再生可能エネルギーを活用した事業などがあります。NPOのように寄付に頼らず、ビジネスとして収益を確保しながら活動を続けるのが特徴です。社会貢献と経済活動を両立することで、持続可能な未来を目指し、多くの人にとって価値のあるビジネスモデルとして注目されています。

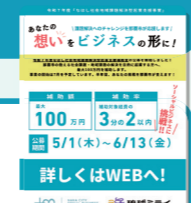
今年度の取り組み内容

公募
審査

5/1

公募開始! あなたの挑戦はここから始まる!

那覇市の社会課題を解決するビジネスアイデア、募集します! 最大100万円の補助金に加え、各種専門家による支援もセット。「やってみたい」を「やる!」に変える第一歩を、ここから踏み出しませんか?



5~6月 事業ブラッシュアップセミナー&補助金説明会

公募期間中に、ビジネスモデルの組み立て方を実践的に学べるワークショップを開催。申請書の書き方のコツや、過年度採択者のリアルな体験談も聞ける相談会も。申請前の不安を「自信」に変える場です。



6/13 公募締め切り 想いをカタチにした申請書、提出!

約1ヶ月半の公募期間を経て、いよいよ締め切り。事前相談や各種セミナーを活用しながら磨き上げた事業計画を提出します。ここまで来たあなたの挑戦する気持ち、それ自体がすでに大きな一歩です。



6月
下旬

審査会 プレゼンで届ける、あなたの"本気"

書類審査とプレゼン審査の2段階で選考を実施。社会性・事業性・革新性など多面的に評価されます。審査員の前で想いを語るプレゼンは、自分の事業を改めて見つめ直す貴重な機会にもなります。

7月下旬 採択決定&キックオフ 仲間と一緒に、いざ出発!

採択者が決定し、いよいよ事業がスタート。キックオフでは経費管理や必要書類の説明に加え、採択者同士の自己紹介タイムも。同じ志を持つ仲間との出会いが、これからの挑戦を支える力になります。

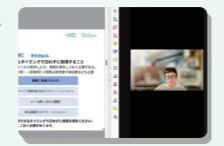
採択者向けセミナー

採択者の状況に合わせて、専門家を招いたビジネスセミナーを実施します! 令和7年度は「伝える力」を学ぶブランディング、顧客を獲得するマーケティング、事業を継続させる財務・資金調達などの実践型セミナーを開催しました。



伴走サポート! 月1 経理処理サポートミーティング

補助金を受ける上で重要な経理処理。普段の会計処理とは異なるため、事務局が全力でサポートをします!



2月

成果報告会 この半年の挑戦を発表!

採択者が事業の成果を発表するピッチイベント。ただ報告して終わりではない、支援者や金融機関、事業者を巻き込んだ、参加者にとって「ネクストアクション」が見つかる場に!



3月~ 事業締め&次のステップへ!

補助事業期間が終了し、実績報告書を提出。でも、ここがゴールではありません。補助金期間中に培ったビジネスの土台と仲間とのつながりを武器に、自走するソーシャルビジネスへ。あなたの挑戦は続きます!

補助事業期間

事業終了後

想いをビジネスの形に!

今年の挑戦者たちが語る! 社会課題に挑戦した4者の“想い”



合同会社Port
代表 仲本 紫織さん / OFNE 副船長 宮城 臣子さん

OFNEの運営によって蓄積されたノウハウをもとに、企業の働きやすい環境づくりのサポートを行います。また女性の多様な働き方を発信するWebメディア「flag-flag」を通して、女性の「働く」をより豊かにする機会を提供します。

発表テーマ「女性の採用を増やすポータルサイト」



在宅で働きたい女性向けワークシェアギルド「OFNE」を運営。約200名超が参加し、広報・ライティング・デザイン・事務の在宅案件をチームで受注。講座とマニュアルで育成し、企業連携を強め、自立できるフリーランス育成へを行っている。



株式会社琉球presents
代表取締役 砂邊 由美さん

「伝統文化」や「健康」を次世代に引き継いでいくために、琉球料理に関するレシピや作り方などをデジタルアーカイブとして残します。また、琉球料理のさらなる普及のため、既存の料理教室に加えて、自分たちから教育現場等へ出て琉球料理を伝える出前講座を行うと同時に、アーカイブを活用して教材等を作成し、それらツールも広げていきます。

発表テーマ「琉球料理デジタルアーカイブ」



沖縄の食文化・琉球料理を軸に、料理教室やセミナー、食育プログラムを展開。「文化の継承」と「人に寄り添う食」をテーマに、家庭・教育・観光分野へとつながる事業づくりに取り組んでいる。



株式会社DREAM CONNECT
代表取締役 宮城 俊彦さん / 企業支援部 佐々木 綾菜さん

沖縄の家主さんと外国人雇用企業をつなぐ新しい住宅プラットフォームアプリ「住みまち」を開発されています。沖縄でも急増する外国人労働者の方々の住居確保の問題と、地域における空き家問題の解決を目指します。

発表テーマ「外国人雇用企業の家探しをもっと簡単に」



旅行会社での経験から、持続可能な人材交流を実現させるためには「多文化共生社会」の構築が必要であると考え、2022年に「人と信頼で夢をつなぐ」を理念に株式会社DREAM CONNECTを設立。現在までに300名以上の紹介実績と支援を行っている。



KAS-ZAI
代表 田中えりさん

泡盛の製造工程で発生する酒粕“カシジェー”を、廃棄物ではなく、沖縄の先人の知恵を伝承する資源として再認識されるように、製造環境を整え、一般販売ができるようにします。そうすることで、酒造所にとってもコストになっていたものが新しい収入源となり、経営の安定化に貢献します。

発表テーマ「泡盛の酒粕“カシジェー”の一般販売」



元ライター。2022年「沖縄いつもの家族ごはん」(講談社)出版。与那国島でカシジェーに出会い、2023年カシジェー料理研究家に転身。カシジェーの魅力を伝えるイベントや、カシジェーアンバサダーの養成講座を提供している。